

製品名: GPR43 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11686**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000

分子量

抗原情報

遺伝子名	FFAR2
別名	FFAR2; GPR43; Free fatty acid receptor 2; G-protein coupled receptor 43
遺伝子 ID	2867.0
SwissProt ID	O15552
免疫原	抗血清はヒト FFAR2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 271-320

背景

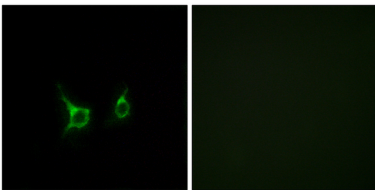
この遺伝子は、19番染色体上にクラスターを形成する G タンパク質共役受容体 GP40 ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は短鎖遊離脂肪酸の受容体であり、炎症反応および血漿脂質濃度の調節に関与している可能性があります。

す。[RefSeq 提供、2009 年 4 月]機能: G(i)タンパク質を介したアデニル酸シクラーゼ阻害と細胞内カルシウム濃度の上昇を介して、短鎖脂肪酸の受容体となります。この受容体のアゴニストの効力の順位は、酢酸=プロピオン酸=酪酸>ペンタン酸=ギ酸です。、類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。、組織特異性: 末梢血白血球で比較的高いレベルで発現し、脾臓でも発現は低いものの発現しています。、

研究分野

-

画像データ



FFAR2 抗体を用いた COS7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。